

## 企業の社会的責任と調達を考えるセミナー開催

国連の持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けて、  
関西企業・団体が取るべきアクションについて議論

SDGsが少しずつ社会に広まりつつある中、関西地域では、2017年12月に「関西 SDGs プラットフォーム(KSP)<sup>1</sup>」が立ち上がり、産官学民がSDGs達成に向けて協働するための情報交換の場として活動を開始しています。今回KSPは、企業・団体が事業の中で原材料を調達する時、調達先の生産現場で労働者の人権や環境が守られているかということを考えて、「サプライチェーンの適正管理」あるいは「CSR 調達」について、関西の企業・団体に意識啓発を行うセミナーを実施します。これは、SDGsの12番目「つくる責任、つかう責任」や8番目の「働きがいも、経済成長も」を目指す活動の一環で、企業が適正なCSR調達を実施することで、特に途上国における児童労働や過酷な労働環境での労働等をなくす、また環境を守ることができる点に注目しています。企業にとっては企業の社会的価値を高める機会であり、大阪万博関連でもこの先関西企業に求められるアクションです。事前の報道・当日の取材をぜひご検討下さい。

【日時】 2018年7月19日(木曜日) 15:00 から 17:30 まで(14:30 受付開始)

【会場】 リそなグループ大阪本社 地下講堂

【プログラム】

第1部 「CSR 調達の現状と課題」(パネルディスカッション)

モデレーター: JICA 関西 次長 田和

パネリスト: 関西大学 経済学部教授 後藤氏、株式会社アシックス CSR 統括部 浦田氏、株式会社ノーリツ 資材購買部 真次氏、認定NPO 法人環境市民 理事 下村氏

第2部 「CSR 調達事例紹介」

「東京2020大会 持続可能性に配慮した調達コード」講師: (公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 日比野氏 ほか

【本件に関する問い合わせ先】
JICA 関西 業務第二課 大井佳子
TEL 078-261-0388 e-mail : Oi.Yoshiko @jica. go. jp

<sup>1</sup> 関西 SDGs プラットフォーム(KSP)の事務局は JICA 関西、近畿経済産業局、関西広域連合です。